

## NEWS RELEASE

令和元年10月10日  
独立行政法人日本スポーツ振興センター  
広報室

## 次世代を見据えた競技別の地域タレント育成システム構築

## 4 競技団体と連携する実施地域が決定

日本スポーツ振興センター（JSC：JAPAN SPORT COUNCIL）は、アスリートパスウェイの戦略的支援事業の一環として、競技別コンソーシアムによる地域パスウェイの整備を行っています。

本事業はタレント発掘事業を実施する地域において、中央競技団体の育成プログラムと連動したコーチングおよびトレーニング環境、競技大会などを整備することにより地域で発掘されたタレントを年代別の日本代表アスリートへ効果的に引き上げるシステムの構築を目指すものです。

8月29日付のニュースリリースにてスキー・トライアスロン・クライミング・ライフル射撃の4競技団体での実施をお知らせしたところですが、この度、同4競技団体とコンソーシアムを組んで事業を実施するワールドクラス・パスウェイ・ネットワーク（WPN）<sup>※1</sup>連携地域が決定いたしましたのでお知らせします。

| 団体名                     | WPN連携地域     |
|-------------------------|-------------|
| 公益社団法人日本ライフル射撃協会        | 山形県、埼玉県、愛知県 |
| 公益財団法人全日本スキー連盟          | 美深町、福島県、広島県 |
| 公益社団法人日本トライアスロン連合       | 埼玉県、福岡県     |
| 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 | 岩手県、鳥取県、愛媛県 |

今後は、委託した上記の4中央競技団体、WPN連携地域及び各都道府県競技団体の担当者等が連携の上、各地域の特性を活かしたコーチング・トレーニング環境を構築し、アスリートの育成に取り組んでまいります。

※1 地域タレントの発掘・育成事業や競技団体等との連携・協働のプラットフォーム（平成27年4月設置）。現在34地域が加盟。